

ない ぶ しょう

内部障がいについて

あなたに知ってほしいこと

内部障がいとは

内臓機能の障がいであり、身体障害者福祉法では「心臓機能」「呼吸器機能」「腎臓機能」「ぼうこう・直腸機能」「小腸機能」「肝臓機能」「ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫機能」の7種類の機能障がい（さだ）が定められています。

こんなことに困っています

外見（がいけん）から分かりにくく、周り（まわ）から理解（りかい）されにくい（ため）、電車（でんしゃ）やバス（ゆうせんせき）の優先席（すわ）に座りにくい（など）、心理的（しんりてき）ストレス（う）を受けやすい（じょうたい）状態（に）あります。

障がい（しょうがい）のある臓器（ぞうき）だけでなく、全身（ぜんしん）状態（じょうたい）が低下（ていか）している（ため）、体力（たいりよく）が低下（ていか）し、疲れ（つか）やすい（です）。重い（おも）荷物（にもつ）を持（も）ったり、長時間（ちやうじかん）立（た）っている（などの）身体的（しんたいてき）負担（ふたん）を伴（とも）う行動（こうどう）が制限（せいげん）されます。障がい（しょうがい）や治療（ちりやう）の影響（えいきやう）で集中力（しゆちゆうりよく）が続（つづ）かず、心理的（しんりてき）ストレス（う）を受けやす（な）くなります。

障がい者（しょうがいしゃ）用（よう）駐車（しや）スペース（あ）が空（がいけん）いて（も）、外見（わ）から分（まわ）かりにくく、周り（りかい）から理解（され）にくい（ため）利用（りよう）できない（こと）があります。

- 「心臓機能障がい」で心臓ペースメーカー（しんぞうきのもうしやう）を使用（しんぞう）している（人は、近い（ひと）距離（ちか）で携帯（きより）電話（けいたいでん）わ）を使用（し）されると、発射（はっしゃ）される（電波（でんぱ）の影響（えいきやう）で心臓ペースメーカー（しんぞう）が誤作動（ごさどう）する（おそ）恐れ（を）あります。
- 「呼吸器機能障がい」のある（ひと）人は、タバコ（たばこ）の煙（けむり）など（により）大きな（おお）影響（えいきやう）（を）受（う）けます。
- 「腎臓機能障がい」には、人工透析治療（じんこうとうせき）を受け（ちりやう）ている（ひと）が（います）。定期的（ていきてき）な通院（つういん）への理解（りかい）と時間（じかん）の配慮（はいりよ）（が）必要（ひつよう）です。
- 「ぼうこう・直腸機能障がい」で人工肛門（じんこうこうもん）・人工ぼうこう（じんこう）を使用（し）されている（ひと）（オストメイト）は、専用（せんよう）のトイレ（オストミートイレ）（ひつよう）が（必要）です。
- 「ヒト免疫不全ウイルス（HIV）」は、日常生活（にちじようせいかつ）の中（なか）では感染（かんせん）し（ません）。また（かんせん）感染（そう）の早期（そうき）把握（かく）や治療（ちりやう）の早期（そうき）開始（かいし）・継続（けいぞく）によりエイズ（エイズ）の発症（はっしやう）を（防（ふせ）ぐ）ことができ（ます）。周囲（しゆうい）の（ひと）が偏見（へんけん）をなくし、HIV（HIV）キャリア（キャリア）の（ひと）が暮らし（く）やすい（よ）世（なか）の中（なか）に（して）いく（こと）が（必要）です。